

drivers.flp

FreeBSD 5.1-RELEASE をフロッピーからインストールしようとする
従来からの kern.flp と mfsroot.flp に加え、 drivers.flp が用意されています
これは、カーネルロードモジュールを集めてあるものなのですが、
ed のドライバがほしいなと思い、
if_ed.ko と if_ed.dsc を追加するものうまく認識してくれない
モジュールのロード自体はうまくいっているようなのですが ...
mfsroot のほうもいじらないといけないのかな？

ファイルのパーミッション

初めて FreeBSD を触る人がスクリプトが
.hogehoge で実行できないといっているのをみて
疑問に感じ始めたことなのですが、
なぜ FFS のようなファイルシステムではファイルに対して
読み書き実行の三種類のパーミッションがあるのでしょうか。
私は単なるデータファイルが実行されないように、という程度にしか
使っていないのですが、
OS のロード自体で先頭の ELF や #! で判別してエラーを
返してくれば、それで十分なような気がする ...
ユーザやグループで権限を変えたいというならリードビットで
調整すればいいわけだし ...